

平成26年度第1回競技委員会

平成26年6月20・21日(金・土)

愛知県・名古屋市(ルブラ王山)

出席者…釜井、池田(博)、根岸、伊勢、村田、市ヶ谷
森、松本、安藤、柴田、田中、浅井、本間、

1・部長挨拶(釜井部長)

- ・副部長交代の経緯について説明あり

2・池田副部長挨拶

※正式な就任は、平成26年8月の全国委員会の承認を受けてからになります

3・大会開催関係

①平成26年全国高等学校総合体育大会(神奈川県)

1 プログラム編成会議について

- ・平成26年7月3・4日の2日間を使い、横浜市桜木町の日本丸訓練センター会議室で実施する

2 実施要項について

- ・特別協賛がコカコーラから大塚製薬に変更になった
- ・期日、会場、競技種目、日程、会議会場、競技方法、会場レイアウト等の確認を行った
- ・審判器9台がウルマン、1台がアルスターになってしまう
→規約規程集に抵触するため、技術委員会で判断する
- ・参加制限に、エリーアカデミー生徒の件が追加された
- ・参加申込みは順調に申込みが行われている
- ・宿泊は、ヨット競技と重なる関係で配宿先が厚木まで延びる
- ・参加料の項目に(3)が追加になっている
- ・申し合わせ事項、用具検査、判定基準の確認
- ・個人情報についての項目が追加されている

3 運営について

- ・競技役員、運営役員について検討、確認
技術委員坂上先生→伊勢先生に変更
技術委員会事務局福西先生→外す
ピスト指導員に岩成先生を追加
- ・審判員については、今後、調整して決める
- ・売店については、テント7張りを用意し、6業者・JTB・弁当配付所が入る予定
- ・サンプリングは、ポカリスエットになる。スクイズボトルが事前に配付され、そこに入れてもらう形になる。ボトルがない場合は、紙コップで飲んでもらう。
- ・鍼灸師がサブフロアでサービスを実施する予定

- ・ A E D が本部に設置される予定(会場にも設置されている)
- ・ 競技ライブ映像を配信する予定。またリアルタイムにツイッターでも配信する
- ・ 報道については、審判の妨げにならないようにする点を注意して欲しい
- ・ 練習会場には放送が入らないため、競技会場との連携をきちんと作って欲しい
- ・ 地元優先席を設置する。藤沢市の中学生に割り振る予定
- ・ 全国委員会のみ会議会場が教育センターに変わる
- ・ 駐車場について、大型バスは事前の申込みが必要、会場に車を置いていくことはできない
- ・ プログラムについては、無償配付と有償配付(1部1000円)を予定している
- ・ 開閉開式は、アリーナで行う。参加者が座るイスは用意しないので、できる限り簡略化したい
- ・ 記録用紙については、個人対抗は変更無し。学校対抗は左利きの選手の数に応じて入れ替えるようになっている

②平成26年度全国高等学校選抜大会(奈良県)

- ・ 期日(平成27年3月20日～23日)、会場、日程、競技方法、参加資格について確認
- ・ 日程に、全国委員会を追加
- ・ 参加申込みは、昨年同様HPからのダウンロード式で行う。申込期限は、平成27年1月30日(金)を予定している
- ・ 参加料、表彰、宿泊(JTB)について確認
- ・ プログラム編成会議は、平成27年2月5日～7日、会場については、インターハイ前に決定する
- ・ 申し合わせ事項について確認
- ・ プログラム無償配付は3部、有償配付については事前申込み制としたい
チーム写真を掲載することを検討中
- ・ 大会役員の当て職ついでの割り振りを知りたい
→愛知大会を参考にして欲しい
- ・ ピストは10ピストを予定している
- ・ 実施要項9(1)ブロック別表に開催地枠を追加する
- ・ フェンシング専門部からの補助金を支出せずに、本部役員旅費を専門部から支出する方向で検討している

③平成27年度全国高等学校総合体育大会(奈良県)

- ・ 競技会場は平成27年5月完成予定が6月末にずれ込むことになった
- ・ 日程は平成27年8月8日～11日、競技開始は9時に戻す、プログラム編成会議は平成27年7月2日・3日を予定している
- ・ 観客席は仮設240席を予定しているが、会場が狭くなるため、ピスト

配置の変更を検討中

- ・ 宿泊は、大阪東南部(河内長野付近)と和歌山の橋本近辺で対応する予定
- ・ 表彰状のプリンター印刷についてどうか→可能
- ・ 学校対抗賞状の選手名の入れ替えはどうすればよいか

→ 奈良県で対応して欲しい

- ・ 開会式は、神奈川県を参考に簡略化する

④平成27年度全国高等学校選抜大会(山口県)

- ・ 期日は、平成28年3月25日～27日を予定、会場は岩国市運動公園体育館、練習会場は武道場を充てる予定

- ・ 現行規約規定集の8ピストを9ピストに変更できないか。

→ 今後検討していきたい

4. 選抜大会新種目導入について

- ・ 本間案

岩国大会より、出場枠をフルーレ24チーム、エペ・サーブル8チームずつに変更し、種目団体戦(トーナメント戦のみ)を行う。種目は兼ねて出場することはできないとしたい。導入すると、生徒の大学進学に有利になること、種目の強化につながるものがあげられる。フルーレと種目のブロック1位をシードする。また監督の兼務を認めれば、監督の数を減らすこともできる

- ・ 伊勢案

フルーレ24チーム、種目16チームずつとする。開会式の時間を繰り上げ、この日から試合を組めば3日間で全ての試合が組める。フルーレと種目を兼ねることはできないとする。試合時間は、フルーレ・エペが1時間、サーブルは30分で考えている。

- ・ 審判の問題が出て来るのでは?→審判の厳選が必要になる

- ・ 参加校の参加費負担が増加する可能性がある

- ・ 都道府県提案事項に提案してもらいたい

※この改変は規約規定の改定をともなうため、常任委員会・全国委員会で時間をかけて検討し、承認が得られれば改定・実施となる

5. ルール改正について

- ・ 昨年度のコンGRESでルール改正が行われた

- ・ 日本協会は3月以降の大会で既に新しいルールを採用している

- ・ 6名プールの試合順序が変更になっている

→ 5名プールは従来通りの順番で行う

- ・ 透明マスクの使用が禁止になった

- ・ 罰則表からコルアコールがはずされた

※ 罰則表は、日本協会発行のものをベースに高体連ルールを加えて、神奈川大会より適用する。また罰則表、競技規定は、高体連HPに掲載する

6. その他

①登録について

- ・静岡県が大幅に登録期限を遅れて出してきた。また今年度は、全体的にミスが多い。部長から嚴重注意をして欲しい

②秋田選抜大会の反省について

- ・2敗同士の対戦をどうするかについては、夏の常任委員会で検討したい